

保護者の皆様へ

家庭学習の手引き ～学校と家庭が連携して学力アップを～

いわき市立湯本第二小学校

1 家庭学習の手引きについて

小学校の学習は、将来子どもたちが社会人として自立するための基礎となる大切なものです。学校では、子どもたちの学習内容が定着するように日々努力をしていますが、家庭学習を通して家庭との連携を図ることで、より確かなものになるのではないかと考えます。

～家庭学習を習慣づけて期待される効果～

学習した内容が身につく。

授業が「わかる」「できる」ようになり、**自信**がついてくる。



自分で時間をつくり出そうとする態度が**生活リズムの調整力**に結びつく。

自律し、やるべきことができる
意志の強さが身につく。

これらは、毎日こつこつと学習を積み重ねることで身についていきます。

家庭学習の内容は、自分自身で決めることが望ましいのですが、自分で決められない場合があります。家庭学習を習慣化するためには、家族の協力も必要です。

そこで、本校では、『**家庭学習の手引き**』を作成することにしました。保護者の皆様には、お子様と一緒にご覧いただき、ご理解とご協力をお願いいたします。

家庭学習の習慣の確立

- 学習指導
 - 家庭学習の仕方
- 学年別の家庭学習の手引きの活用



- 学習に集中できる環境づくり
- 家族の温かいふれあい



2 家庭学習って何？

家庭学習＝宿題＋自主学習

- 宿題 …… 必ずしなければならない課題です。担任の先生から出される音読、国語や算数のプリント(ドリル)、漢字練習などの学習に取り組むことで、基礎学力を身につけさせることを目指します。
- 自主学習…自分で課題を見つけて、取り組む学習です。苦手な学習に取り組んだり、自分で調べてみたりする中で、学習への意欲と習慣を身につけます。

3 家庭学習の方法について（お子さんと一緒に読んでください。）

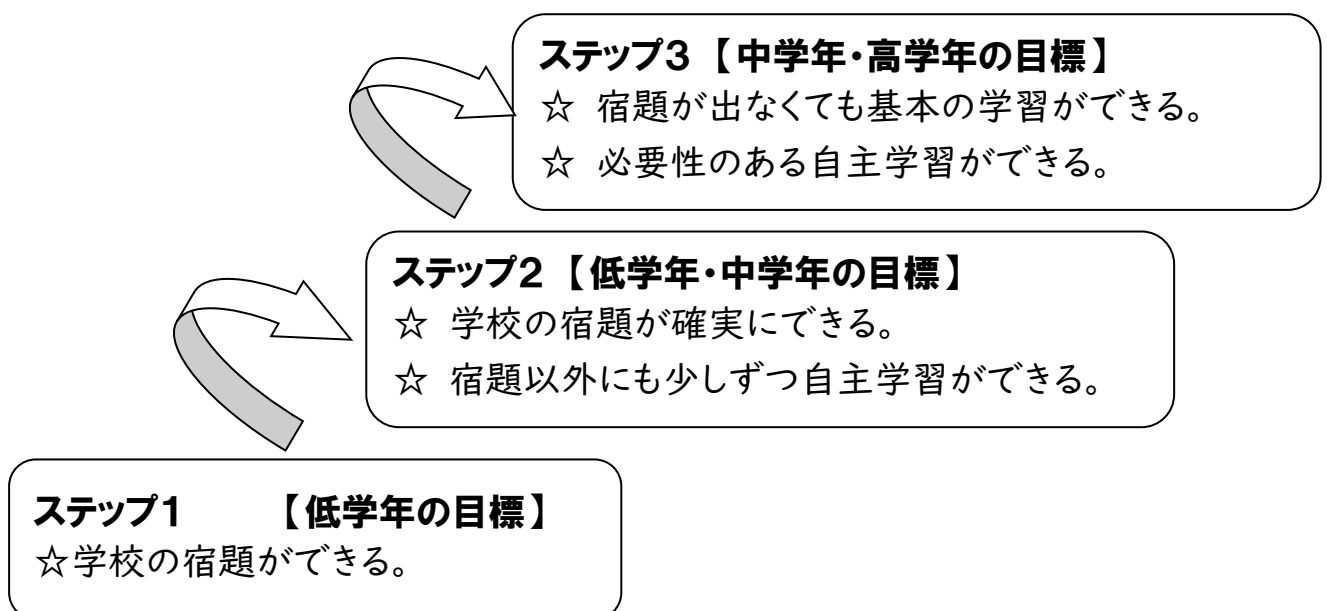
(1) 家庭学習の約束

- 毎日、決めた時刻に、決まった場所で勉強する。
- 毎日、決まった時間（学年のめやす時間を参考に）やる。
- 学習をする場所を整理整頓する。
- 勉強するときは、テレビ（音楽）は消す
- 字は、ていねいに書く。
- 終わったら、家の人に見てもらう。答え合わせをする。
- 次の日の準備をする。

（低学年は、保護者の方も一緒に確認をしてください。）



(2) 家庭学習のステップアップ



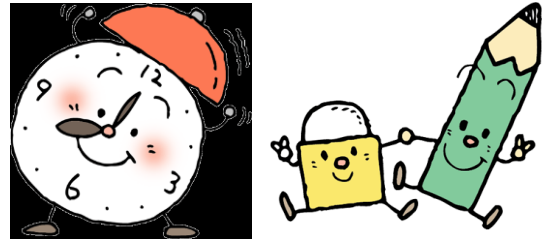
(3) 家庭学習時間のめやす

◇ 1・2年生・・・20分以上

◇ 3・4年生・・・40分以上

◇ 5・6年生・・・60分以上

※ 先生からの宿題も含めた時間です。



あくまでも、めやすの時間です。家庭の生活事情によって、工夫して取り組んでください。大切なのは、「**集中して学習すること**」です。スポーツなどの習い事も子どもたちにとって、大切な学習です。学校では体験できない学習も大切にしながら、ご家庭にあった、タイムスケジュールをお子さんと立ててみてください。

「**ながら学習**」(食べながら・テレビを見ながら・音楽を聴きながら)もしないようにしてください。

(4) 家庭での援助

◇ 子どもが落ち着いて学習できる場をつくる。〈テレビを消す、片づけるなど〉

◇ 子どもが学習していることに関心をもち、声をかけて励ましたり、見守ったりする。

◇ 子どもが学習したことに目を通し、努力を認める。

「最後までがんばったね。」

「言われなくても、自分から勉強したね。」など

◇ 子どもが聞いてきたら、できる範囲でいいので、教えてあげてください。

難しい場合は、担任の先生に聞いてみるようにしてください。



自主学習メニューの例

国語関連	算数関連	その他
<ul style="list-style-type: none"> ○ ひらがな・カタカナの練習 ○ 言葉集め、熟語集め ○ 詩を書く。 ○ 新聞を読んだ感想を書く。 ○ 敬語を調べる。 ○ 漢字練習 ○ 日記・作文 ○ 読書+感想文 ○ ことわざ調べ ○ 短歌・俳句を作る。 ○ ローマ字の練習 ○ 教科書の文を写す。 ○ 辞書を使って意味を調べる。 <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 計算練習 (教科書、ドリルの問題) ○ 教科書の文章問題を解く。 ○ 百マス計算 ○ 分数や小数の問題を解く。 ○ 定規、コンパス、分度器を使った作図 ○ テスト問題をもう一度解く。 ○ 自分で文章問題を作る。 <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 植物の栽培・観察 (育て方を調べてまとめる。) ○ 生き物の飼育と観察 ○ 理科の実験と結果をまとめる。 ○ 地図記号を覚える。 ○ 都道府県を覚える。 ○ 県庁所在地を調べる。 ○ 世界の国を覚える。 ○ 日本の歴史をまとめる。 ○ ピアニカの練習 ○ リコーダーの練習 ○ 音符の名前や記号の名前を覚える。 ○ 曲を作る。 ○ 料理をして、レシピをまとめる。 ○ 食品の栄養分について調べる。 ○ 英単語の練習 <p>など</p>

☆ タブレットを持ち帰った時は、タブレットもご活用ください。

☆ 学年の手引きも見てみてください。



継続は力なり